

山梨県内の県管理の国道及び県道において、北陸地方整備局

テック フォース

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)が除雪作業を開始しました。

2月14日～15日関東甲信から東北にかけての記録的な大雪の影響により、昨日16日に山梨県知事から国土交通省に対し除雪支援の要請がありました。

北陸地方整備局としては、昨日16日に北陸技術事務所(新潟市)、高田河川国道事務所(上越市)、富山河川国道事務所(富山市)及び金沢河川国道事務所(金沢市)の4事務所からTEC-FORCE隊員、北陸地方整備局保有のロータリ除雪車及びオペレータの派遣準備を開始し、17日早朝から順次、山梨県内県管理区間の国道及び県道4箇所では除雪作業を開始しております。

除雪作業は、道路の形状が分からない状況下での作業であるため、安全に注意しながら、早期に通行を確保するよう努力しています。

◆派遣内容(4事務所計)

TEC-FORCE隊員	10名
ロータリ除雪車	6台(オペレータ付(委託業者))

◆作業場所(いずれも山梨県管理区間)

- ①国道358号
甲府市右左口町～甲府市古関町の間 延長L=約10km
- ②県道南アルプス公園線
南巨摩郡早川町大島～南巨摩郡早川町早川の間 延長L=約7km
- ③国道137号
笛吹市上黒駒～笛吹市藤の木(新御坂TN)の間 延長L=約6km
- ④県道韮崎増富線
韮崎市藤井町駒井～北杜市須玉町小尾の間 延長L=約15km



国道358号における派遣したロータリ除雪車作業状況(2月17日)